

新発田市 令和5年度 第1回定例記者会見

1 日 時 令和5年4月10日(月)午前11時～

2 場 所 ヨリネスしばた501会議室

3 内 容

【市長発表項目】

○蔵春閣のオープン(関連資料7件)

○児童運動センター「ユウネスしばた」のオープン

○「新発田市教育支援センター車野校」開校セレモニー

○「ふとっパラ」「ふとっパラプレミアム」限定販売！

【その他】

○SOMPO ボールゲームフェスタ in 新発田

○ウォーキングチームチャレンジ第1弾

○しおかぜウォーク

○お住まいの住宅及び中古住宅のリフォームを支援します

○令和5年度 市民と共に取り組む

『「きずなの花」プロジェクト(自殺対策事業)』

あいさつ

○本来ですと、時候の挨拶から始まるのですが、今年度最初の記者会見でありますので、あえて申し上げます。私はご存じのように必ず毎年一つの言葉を胸に刻んで、まちづくりをやって参りました。今年は「拓」ということでもあります。人生を拓く、道を拓く、開拓のたくの「拓」であります。これはアフターコロナ、あるいはポストコロナ、それを意識しております。それはコロナ禍前の社会に戻すという意味ではなくて、観念哲学者のヘーゲルが言うように、事物はらせん的發展をする。つまり、一段高い社会を目指そうという意味合いで、道なき道を拓いていこうという決意から「拓」という言葉を今年の言葉に選ばせていただきました。その一つの形の表れが、新年度予算です。434億8000万、前年比で5.4%の増ということで、超積極予算を組ませていただきました。積極予算を組んで、前に進んでいこうとそんな思いであります。

○スタートダッシュにふさわしい話題ということで、蔵春閣を用意させていただきました。後ほど担当する者からもその決意を聞いていただきたいと思っております。令和5年度の春早々にしっかりとまちづくりのスタートダッシュができるように頑張っていきたいと思っておりますので、一つでも多くを記事にして、新発田を発信していただければ大変ありがたいと思っております。

最初に、蔵春閣のオープンについてです。

○平成29年に大倉文化財団からの寄贈が決定して以来、移築場所の選定や利活用方法の検討など、市議会や市民の皆様からたくさんアイデアをいただきながら進めてまいりましたが、このたび、全ての整備を終え、4月29日(土)に一般公開を開始いたします。

○見る者を圧倒する堂々とした外観もさることながら、内部の豪華な装飾に、きっと皆様も驚かれると思っております。オープンから2か月程度は無料公開を予定しておりますので、まずは蔵春閣に足をお運びいただき、実際にその目でお確かめいただきたいと思っております。

○その後は貸館利用を開始いたします。民間事業者や経済団体の皆様

などに、会議や集会、勉強会などの会場として利用してもらえるよう、広く呼びかけを行ってまいります。

- オープン前日の4月28日(金)には、関係者をお招きしての記念式典を開催し、オープン初日の29日には、東公園内特設会場において、大倉喜八郎ゆかりの企業の皆様などによるブース出展を行います。
- これらを皮切りに、イクネスしばたでの大倉喜八郎に関する講演会やホテルオークラ新潟シェフによる調理実演、清水園などと連携した茶会の開催、中央図書館や歴史図書館での大倉喜八郎関連資料や調度品の展示など、市内の様々な施設において、年間を通じて様々なイベントを展開してまいります。
- また、新発田の新たな宝である蔵春閣を、単なる観光施設ではなく、月岡温泉に続く第2の観光プラットホームとした、エリアによる観光地づくりを目指します。月岡温泉にお出でいただく方々に、市街地の歴史や文化、食といった、まちなかの魅力に触れていただくことが、市街地活性化のキーポイントであります。
- 中心市街地を、蔵春閣付近のエリア、商店街エリア、新発田城付近のエリア、と3つに分け、各エリアの観光地や土産品が買えるお店、飲食店などを回遊するコースを順次造成します。そして、回遊マップの作成、目印となる標柱看板の設置、新たな市街地回遊サイトの開設などにより、点在する様々な観光資源を一体的に見せ、中心市街地を新たな観光地へ転じていきたいと考えております。
- 併せて、民間事業者や市民団体などが市街地で実施するイベントのほか、蔵春閣近隣の観光施設などと連携し、スタンプラリーや入館料の割引などを行い、相互利用を進めることで集客を呼び、賑わいを創出する取組も進めてまいります。
- さらには、市街地回遊の魅力を広く県内にPRするために、JR東日本新潟支社と連携してラッピングトレンを走らせる予定であります。また、県内の様々な路線を走る電車の写真をSNSに投稿してもらい、投稿者には景品が当たるハッシュタグキャンペーンも予定しております。
- そして、新潟市の皆様にも当市へお出でいただけますよう、新潟交通と連携し、新潟市内にラッピングバスを走らせるほか、月岡温泉への旅

行者に市街地回遊を促すため、週末や祝日限定のシャトルバスの運行も企画しております。

- 今日は、蔵春閣の施設管理としてこの1月から勤務している職員から、施設の紹介と意気込みを是非伝えたいということですので、紹介させていただきます。ではお願いします。

職員による施設紹介

- ありがとうございました。こうした私たち行政による取組に呼応するように、民間からも多くの声をいただいております。例えば、郵便局からは、蔵春閣移築記念のフレーム切手が販売されることとなりました。また、新発田中央ロータリークラブからは、東公園の築山^{つきやま}に芝生を整備していただく予定であります。
- 待ちに待った蔵春閣のオープンですが、ここからがスタートであります。行政と民間事業者と市民とがオール新発田で手を携え、新たな宝である蔵春閣を磨き上げ、その輝きを増していきたいと考えております。

次に、児童運動センター「ユウネスしばた」のオープンについてです。

- 子どもたちが天候に関係なく、体を使って遊べる施設として児童運動センター「ユウネスしばた」が、こどもの日にオープンします。
- 市民の皆様からご要望をいただき、令和3年度に設計、令和4年度に改修工事を行ったものです。中に設置されている大型木造遊具は、市の地元産木材を使用しており、様々な仕掛けで子ども達を楽しませてくれます。
- 市内には、この児童運動センター「ユウネスしばた」以外に、緑町に児童センターがあります。イクネスしばたをご利用いただいていた子どもたちが成長し、さらに広い場所で体を動かしたり、工作をしたりする居場

所となっています。児童運動センター、児童センターの両施設が連携し、さらなる子育てにお役立ていただける場所になればと思っております。

- 愛称であります「ユウネスしばた」は、市内の子どもたちにお声がけをし、投票の結果で決定しております。5候補に対し、投票総数1,265票のうち599票を獲得した「ユウネスしばた」を、愛称といたしました。「ユウネスしばた」の「ゆう」は、遊ぶという字から考えたものです。子ども達が自分で投票したことで、「ユウネスしばた」に愛着を持ってくれることを願っております。
- なお、明日、地元である猿橋自治会長会の皆様などをお招きして、竣工式を行います。お隣の「にしぞのこども園」の園児の皆様も参加いただき、竣工式後には実際に遊んでいただく予定です。保護者の皆様にとって、子ども達が思いっきり楽しく遊べる、新発田市の新しい子育てスポットとなればと思っております。

次に、「新発田市教育支援センター車野校」開校セレモニーについてです。

- 不登校支援のための適応指導教室であった「新発田さわやかルーム」は、昨年11月に新発田市カルチャーセンターの一室から、旧車野小学校に移転いたしました。
- 施設のスペース不足を解消するためとはいえ、まちなかから郊外への移転であり、加えて降雪前の移転であったことから、通室生が減ってしまうかもしれないと心配したところもありましたが、専用の送迎車両を導入したことや、自然豊かな環境を提供できたことが功を奏し、ふたを開けてみれば、減るどころか、逆に増え、通室する子ども達は、ゆとりある環境で実に生き活きと活動していると聞いております。
- その「新発田さわやかルーム」は、先の市議会2月定例会において、新たに「新発田市教育支援センター車野校」として条例制定され、設置目的に、従来の「不登校の子ども達の適応指導

による学校生活への復帰」のほか、「社会的自立を目指すための支援」が加わり、子ども達の居場所のひとつとして捉えることとしました。

- 新しい「教育支援センター車野校」では、学習だけではなく、様々な体験活動を実施し、子ども達の健やかな成長を育んでいきたいと考えております。
- 新年度に入り、4月6日から子ども達は「車野校」に通い始めておりますが、4月21日には地元板山集落の皆様と「車野校」の畑でジャガイモの種芋を植える作業を行います。私や若月学市議会議長、地元選出の石山洋子議員も招待されておりますので、子ども達と触れ合ってきたいと思っております。

最後に、「ふとっパラ」「ふとっパラプレミアム」限定販売！についてです。

- 当市が県内一の出荷量を誇るアスパラガスのシーズンとなりました。太い、甘い、柔らかいの3拍子が揃った「ふとっパラ」と、極太の「ふとっパラプレミアム」を是非味わってください。収穫時期が短く、5月中旬頃までの販売となりますので、お早めにお願ひします。
- そして、今年も新発田産アスパラガスを使ったメニューを市内の飲食店などで楽しめる「食のアスパラ横丁、味めぐり」with 新発田牛のキャンペーンを今月29日から実施いたします。
- 蔵春閣にお出でいただいた折には、是非、各店舗へ足を延ばしていただき、新発田産のアスパラガスもご堪能いただければと思います。
- 今日をご覧のとおり新発田産アスパラガスをお持ちしておりますので、後ほど撮影くださいますようお願いいたします。

本日お知らせする情報は以上になりますが、他にもお配りした資料のとおりイベントなどを予定しております。

報道各社の皆様におかれましては、一つでも多く記事に取り上げていただき、新発田市をご支援いただきますよう、よろしく願いいたします。